

児童手当等の受給資格に係る申立書

出雲市長 様

【申立人】(児童手当等の請求者)

住 所 出雲市

氏 名

私は、児童手当法(昭和46年法律第73号)第4条第4項の規定に基づく児童と同居している者として、下記のとおり申し立てます。

記

同居している児童	氏名 (生年月日)	(平成・令和 年 月 日生)
	氏名 (生年月日)	(平成・令和 年 月 日生)
	氏名 (生年月日)	(平成・令和 年 月 日生)
	氏名 (生年月日)	(平成・令和 年 月 日生)
別居している配偶者(上記児童の親)の状況	氏名	(昭和・平成 年 月 日生)
	上記児童との続柄	
	住所	〒 ー 勤務先:
配偶者との別居に係る状況	※該当欄に <input checked="" type="checkbox"/> 、その他の場合は〔 〕に具体的理由を記入してください。 <input type="checkbox"/> 離婚協議中につき別居している。 <input type="checkbox"/> その他〔 〕	
配偶者との別居に係る状況を証明する書類	<input type="checkbox"/> 別添(※) <input type="checkbox"/> 省略 新規申請時(昨年度現況届提出時)と状況は同じ【現況届提出の場合のみ選択可能】	

※ 離婚協議中であることを明らかにできる書類を添付してください。

- ・協議離婚申し入れに係る内容証明郵便の謄本
- ・調停期日呼出状の写し
- ・家庭裁判所における事件係属証明書
- ・調停不成立証明書 等

※ 上記の書類の添付が困難な場合は下記の資料等でも構いません。

- ・「公的機関から発行された書類(控訴状の副本)【離婚裁判に係るもの】」
- ・「弁護士等により作成された書類(申立人と配偶者が離婚協議中だとわかる書類)」
- ・「申立書(離婚協議中であることの申立)【配偶者記入】 様式は別紙」

【参考】児童手当法（抄）

第4条 児童手当は、次の各号のいずれかに該当する者に支給する。

一 次のイ又はロに掲げる児童（以下「支給要件児童」という。）を監護し、かつ、これと生計を同じくするその父又は母（当該支給要件児童に係る未成年後見人があるときは、その未成年後見人とする。以下この項において「父母等」という。）であって、日本国内に住所（未成年後見人が法人である場合にあっては、主たる事務所の所在地とする。）を有するもの

イ 15歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童（施設入所等児童を除く。以下この章及び附則第2条第2項において「中学校修了前の児童」という。）

ロ 中学校修了前の児童を含む2人以上の児童（施設入所等児童を除く。）

二 日本国内に住所を有しない父母等がその生計を維持している支給要件児童と同居し、これを監護し、かつ、これと生計を同じくする者（当該支給要件児童と同居することが困難であると認められる場合にあっては、当該支給要件児童を監護し、かつ、これと生計を同じくする者とする。）のうち、当該支給要件児童の生計を維持している父母等が指定する者であって、日本国内に住所を有するもの（当該支給要件児童の父母等を除く。以下「父母指定者」という。）

三 父母等又は父母指定者のいずれにも監護されず又はこれらと生計を同じくしない支給要件児童を監護し、かつ、その生計を維持する者であって、日本国内に住所を有するもの

四 （略）

2 前項第1号の場合において、児童を監護し、かつ、これと生計を同じくする未成年後見人が数人あるときは、当該児童は、当該未成年後見人のうちいずれか当該児童の生計を維持する程度の高いものによって監護され、かつ、これと生計を同じくするものとみなす。

3 第1項第1号又は第2号の場合において、父及び母、未成年後見人並びに父母指定者のうちいずれか2以上の者が当該父及び母の子である児童を監護し、かつ、これと生計を同じくするときは、当該児童は、当該父若しくは母、未成年後見人又は父母指定者のうちいずれか当該児童の生計を維持する程度の高い者によって監護され、かつ、これと生計を同じくするものとみなす。

4 前2項の規定にかかわらず、児童を監護し、かつ、これと生計を同じくするその父若しくは母、未成年後見人又は父母指定者のうちいずれか一の者が当該児童と同居している場合（当該いずれか一の者が当該児童を監護し、かつ、これと生計を同じくするその他の父若しくは母、未成年後見人又は父母指定者と生計を同じくしない場合に限る。）は、当該児童は、当該同居している父若しくは母、未成年後見人又は父母指定者によって監護され、かつ、これと生計を同じくするものとみなす。

申立書(離婚協議中であることの申立)

○申立内容

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

○離婚協議を始めた時期

令和	年	月	ころから
----	---	---	------

○別居した時期

令和	年	月	日から
----	---	---	-----

令和 年 月 日

【申立人】(児童手当・特例給付請求者の配偶者)

住所	
氏名	
電話番号	

※ この書類は、離婚協議中であることを明らかにできる書類(協議離婚申し入れに係る内容証明郵便の謄本、調停期日呼出状の写し、家庭裁判所における事件係属証明書、調停不成立証明書等)の提出が困難な場合に提出してください。

※ 申立人本人が持参して提出してください。提出の際には写真付き身分証明書(運転免許証、個人番号カード【表面】など)の提示が必要です。郵送による提出の場合は、写真付き身分証明書(運転免許証、個人番号カード【表面】など)の写しを添付してください。

※ あわせて、お住まいの市町村へ「児童手当・特例給付 受給事由消滅届」の提出をしてください。

記入例

申立書(離婚協議中であることの申立)

○申立内容

私は、下記の者と別居しており離婚協議中であることを申立てます。

妻:〇〇△△

子:〇〇□□

子:〇〇××

○離婚協議を始めた時期

令和 年 月 ころから

○別居した時期

令和 年 月 日から

令和 年 月 日

【申立人】(児童手当・特例給付請求者の配偶者)

住所	
氏名	
電話番号	

※この書類は、離婚協議中であることを明らかにできる書類(協議離婚申し入れに係る内容証明郵便の謄本、調停期日呼出状の写し、家庭裁判所における事件係属証明書、調停不成立証明書等)の提出が困難な場合に提出してください。

※申立人本人が持参して提出してください。提出の際には写真付き身分証明書(運転免許証、個人番号カード【表面】など)の提示が必要です。郵送による提出の場合は、写真付き身分証明書(運転免許証、個人番号カード【表面】など)の写しを添付してください。

※あわせて、お住まいの市町村へ「児童手当・特例給付 受給事由消滅届」の提出をしてください。